

警察庁丁公発第 59 号
令和 8 年 6 月 1 日

公益社団法人全日本トラック協会
会長 寺岡 洋 一 様

警察庁警備局公安課長
重久 真毅



宅配事業者と全国警察によるテロ対策の強化に向けた協力について(依頼)

謹啓 時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素より警察業務各般に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、過去のテロ等重大事件では、市販の薬品・部材を利用し、アパートの一室や自宅において手製銃や爆発物を製造、保管した事例がありました。もしその工作音や異臭について早期に把握できていれば重大事件の発生を未然に防止できたかもしれないとの指摘があります。

このため、警察では、武器の製造時に出るような異音、異臭に関連する情報をお持ちの方々に警察への通報を呼び掛けており、昨年春以降は、この種の情報に接することが多いと思われる業界の皆さまに協力を依頼してきたところですが、今般、宅配事業者の皆さまにも改めて協力をお願いしたいと存じます。

実際、過去には、宅配配達員の方が、その鋭敏な感覚により、空き家であるはずの部屋に荷物が届けられるという変化を見逃さず通報したことで、詐欺事件を解決した事例もありました。部屋の中から金属音や工作音がする、薬品や火薬の臭いがする、居住者が過度に防犯カメラを設置しているなど、宅配配達員の方々が一審に思ったことがあれば、各都道府県警察への情報提供をお願い申し上げます。この点について、各都道府県警察の担当者が各都道府県トラック協会に個別の協力依頼に伺わせていただきますので、事前に周知のほどお願い申し上げます。

今後も、テロ等重大事案への警戒を徹底する必要があるところ、迅速な情報共有について特段の御配慮をいただきますとともに、引き続き警察業務への御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

謹白